



野あそびキャンプ運営協力のご報告

この夏、NPO 法人子ども共育サポートセンター主催の「野あそびキャンプ」が開催されました。この事業は、様々な事情で体験活動に参加することが困難な家庭に向けて親子キャンプを届ける活動です。公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会（子ども基金さっぽろスマイルキッズ助成事業）や一般社団法人日本アウトドアネットワーク（ひとり親家庭支援事業）の支援を得て、北海道キャンプ協会と連携して、ひとり親家庭を中心に32組の親子が夏の思い出を作ることができました。北海道キャンプ協会は、テントの貸出や川遊びプログラムのサポートを行いました。大変暑い日だったので、川に入った瞬間気持ち良さそうな笑顔を見せる親子の皆さん、お子様に限らず親御さんも魚を捕るのに夢中になったり、川に身を任せ流されたり子供時代に戻って大変満喫されている姿が印象的でした。

参加者からは、「子どもたちにテントで泊る体験をさせられて良かった」「道具を揃えることも困難だし、親が一人で準備や設営もできないので親子で参加できて良かった」「夏休みが空けてもキャンプの思い出話で盛り上がっている」「親同士の懇親会では、人と喋る時間が久々で大変気晴らしになった」などの嬉しい感想を頂いたので。当協会としても、今後もあらゆる子どもたちに自然体験が行き届くことを願っています。



2023 年度収支予算概要

| 科目 | 2022決算 | 2023予算 | 摘要 |
|--------------|----------------|------------------|---------------------------|
| 入会金・会費収入 | 410,000 | 590,000 | 入会金・支部年会費 |
| 事業収入 | 242,500 | 958,000 | 講習参加料・講師派遣 |
| その他収入 | 0 | 1,200 | 利息等 |
| 経常収益計 | 652,500 | 1,549,200 | |
| 事業費 | 420,460 | 958,000 | 賃借料・通信運搬費・印刷製本費等 |
| 管理費 | 293,351 | 591,200 | 事務局維持費・印刷製本費・通信運搬費・旅費交通費等 |
| 経常費用計 | 713,811 | 1,549,200 | |
| 正味財産増減 | △ 61,311 | 0 | |
| 前期繰越正味財産額 | 1,629,667 | 1,568,356 | |
| 次期繰越正味財産額 | 1,568,356 | 1,568,356 | |

北海道キャンプ協会事務局

〒005-0862
 北海道札幌市南区滝野 106 番地
 NPO法人ネイチャープログラムデザイン内
 TEL&FAX 011-596-9170
 メール hokkaido@camping.or.jp
 URL https://hokkaidocamp.com/

Web ページ



Facebook



発行：北海道キャンプ協会広報部 編集：長江 集子



かわら版 北海道キャンプ協会

2023 年
夏号

役員改選！

新体制スタート

会長 秋葉聡志

協会員の皆さん、この度、新しく会長になりました秋葉聡志です。北海道キャンプ協会の創立から関わらせていただき、30 年になりました。高校卒業まで暮らしていた東京を離れ、大学卒業と同時にキャンプがやりたくて北海道 YMCA に就職、以来青少年教育一筋に仕事をしています。
 「キャンプは人生を変える」という言葉がありますが、私もその変えられた一人です。キャンプの楽しさ、すばらしさをたくさんの人に伝えるために頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



副会長 諫山邦子

新しく副会長になりました諫山邦子です。26 歳で釧路に来てから 40 年になります。10 代で「天の川って本当にあるんだ」と知り、20 代に秋の羅臼岳で透明な「氷柱花」群落に感動。30 代にはスノーシュー・歩くスキーで摩周湖の雪中をもがき、40 代で帯広の山中でサバイバル。これらはみんな、青少年や大学生のキャンププログラムです。私は、これからも、みなさんと一緒に心が震えるような体験をしていくのが楽しみです。どうぞよろしくお願いいたします。



役員改選 任期：2023 年度～2025 年度 2 年間

- 会長 秋葉聡志
- 副会長 諫山邦子
- 常任理事
- 事務局担当：山田啓貴 養成事業部担当：下川原清貴
- 啓発・ユース育成部担当：山田憲克 広報活動部担当：長江集子
- 理事
- 小野俊英 片岡裕之 山田智章 二杉寿志 安原政志 坂谷充
- 監事
- 斉藤隆弘 志賀和行



粥川前会長ありがとうございました！



講演会 川手有沙の 北海道極上キャンプ



キャンプ インストラクター 養成講習会

同時開催

養成事業と啓発事業の同時開催をします！
 キャンプインストラクター養成講習会（以下イントラ）内で開催する講演会は一般の方も会員の方も無料でご参加いただけます。
 また、今回のイントラは、より参加しやすいスタイルを求めて、日帰り（オンライン可）+1泊2日の形態で実施いたします。
 お近くの方に、講演会やイントラに興味のある方おりましたら、ぜひお声がけをお願いします。

日時 10/21（土） 13:00 受付 13:15 開始 14:45 終了

講演会 「川手有沙の北海道極上キャンプ」

講師 川手有沙氏 (Possibility.Labo)

会場 手稲区民センター3階視聴覚室
 札幌市手稲区前田1条11丁目1-10

参加費 無料

※下記QRコードよりお申し込みください

年間 133万人に読まれるWEBサイト「Possibility.Labo*ポジラボ」とYouTube「Keitan's Camp」を運営。これまで訪れた北海道のキャンプ場は100ヶ所を超える。キャンプインストラクター有資格者



講演会は
一般・会員
無料参加可

講演会

参加
しやすい
スタイルに

イントラ講習

詳細内容は
お申込フォーム
からご覧になれます

日帰り 10/21（土）

時間 9:15 受付 9:30 開始 17:00 終了

※上記講演会もイントラカリキュラムに含まれます
 ※日帰りのみオンライン参加が可能です

会場 手稲区民センター3階視聴覚室
 札幌市手稲区前田1条11丁目1-10

1泊2日 10/28（土）～10/29（日）

時間 9:00 受付 9:30 開始 翌 16:00 終了

会場 札幌市青少年山の家 札幌市南区滝野247番地

参加費 一般 13,500円 学生 11,000円

※講習終了時に公認登録料として15,300円別途頂戴します。
 ※右記QRコードよりお申し込みください

講演会&イントラ
お申込フォーム
詳細もこちらから



監修させて頂きました。



「北海道極上キャンプ」
北海道新聞社刊

グッドキャンパー キャンペーン

日本キャンプ協会が持続可能なキャンプ文化の推進に向けて、グッドキャンパーキャンペーンをスタートしました。

特設ページをチェックしましょう！



北海道キャンプ協会に取材続々！

手づくり通信 2023年6月発行

札幌市PTA協議会 後援

手づくり通信

vol. 18

キャンプ初心者の心得

いよいよキャンプシーズン到来！この夏、念願のキャンプデビューを果たす方は、暑さと共に気分も盛り上がり、ワクワクしている頃です。子どもと一緒の楽しいキャンプにするために、初心者キャンプが気をつけるポイント、北海道キャンプ協会の山田事務局長にうかがいました。

1 キャンプは自然の中で活動するので、予測が難しく危険を伴うことがあります。初めて経験することでも想定外なことも起きるので、動物や火、雷雨、天候、水辺活動に備えて、キャンプの安全について考えて備えることが大切です。子どもから目を離さないで安全の目を離れて楽しいキャンプにしましょう。

2 キャンプは自然の中で活動するので、予測が難しく危険を伴うことがあります。初めて経験することでも想定外なことも起きるので、動物や火、雷雨、天候、水辺活動に備えて、キャンプの安全について考えて備えることが大切です。子どもから目を離さないで安全の目を離れて楽しいキャンプにしましょう。

3 キャンプは自然の中で活動するので、予測が難しく危険を伴うことがあります。初めて経験することでも想定外なことも起きるので、動物や火、雷雨、天候、水辺活動に備えて、キャンプの安全について考えて備えることが大切です。子どもから目を離さないで安全の目を離れて楽しいキャンプにしましょう。

キャンプ初心者の心得

いよいよキャンプシーズン到来！この夏、念願のキャンプデビューを果たす方は、暑さと共に気分も盛り上がり、ワクワクしている頃です。子どもと一緒の楽しいキャンプにするために、初心者キャンプが気をつけるポイント、北海道キャンプ協会の山田事務局長にうかがいました。

1 キャンプは自然の中で活動するので、予測が難しく危険を伴うことがあります。初めて経験することでも想定外なことも起きるので、動物や火、雷雨、天候、水辺活動に備えて、キャンプの安全について考えて備えることが大切です。子どもから目を離さないで安全の目を離れて楽しいキャンプにしましょう。

2 キャンプは自然の中で活動するので、予測が難しく危険を伴うことがあります。初めて経験することでも想定外なことも起きるので、動物や火、雷雨、天候、水辺活動に備えて、キャンプの安全について考えて備えることが大切です。子どもから目を離さないで安全の目を離れて楽しいキャンプにしましょう。

3 キャンプは自然の中で活動するので、予測が難しく危険を伴うことがあります。初めて経験することでも想定外なことも起きるので、動物や火、雷雨、天候、水辺活動に備えて、キャンプの安全について考えて備えることが大切です。子どもから目を離さないで安全の目を離れて楽しいキャンプにしましょう。

北海道新聞 2023年5月17日掲載

北海道新聞 2023年5月17日掲載

北海道新聞 2023年5月17日掲載

キャンプ 初心者も楽しく

自然の中でのんびり過ごし、バーベキューで盛り上がる。キャンプは家族や仲間と、時には一人、非日常的な時間を過ごす。ただ、何を準備してどんなキャンプ場を選ぶかは、最初の一手が踏み出せない人もいます。初心者向けのキャンプのポイントを、北海道キャンプ協会事務局（札幌）の山田啓貴さん（46）に聞きました。

日帰りもお勧め！

山田啓貴さん

キャンプ用品はレンタル、テールボックス、調理道具など多岐にわたります。山田さんは「いきなり買いそろえるには出費が大きい。まずはレンタルを検討してみよう」と助言。例えば、小さな子どもがいる場合は、バーベキューの準備が難しいので、調理道具はレンタルがおすすめです。また、バーベキューの準備が難しい場合は、調理道具はレンタルがおすすめです。

道具は現地レンタルも / 管理人常駐なら安心 / 余裕ある計画に

キャンプ場選びでは、管理人が常駐しているか、バーベキューの準備が難しい場合は、調理道具はレンタルがおすすめです。また、バーベキューの準備が難しい場合は、調理道具はレンタルがおすすめです。